

# 令和6年能登半島地震活動概要(のべ職員944人日・協力業者1016人日派遣)

R6.1.19\_17時時点

## ○令和6年1月19日(金)のTEC-FORCE活動



珠洲市内被災状況調査【道路班】



珠洲市内被災状況調査【道路班】



輪島市内におけるドローンによる被災状況調査【砂防班】



北陸地整本部会議出席【先遣班】



輪島市内被災状況調査【砂防班】



七尾市に支援をしている名古屋市との打合せ【水道支援班】



北陸地整支援打合せ【情報通信班】



輪島市における照明車支援【照明支援班】



トイレ支援車を派遣【応急対策班】



# 国道249号（輪島市門前町浦上～珠洲市飯田町区間）直轄道路啓開作業

## 1/19(金)の照明車配置状況 【稼働状況】



4 工区  
大成建設(株)

5 工区  
株大林組

珠洲里工区  
西松建設(株)  
6 工区  
前田建設工業(株)

**6 工区稼働 16:45**

6 工区作業場所  
(珠洲市大谷町)

**4・5 工区作業なし**

4、5 工区作業場所  
(輪島市里町)

**のと里山空港**

**【待機】**

・(株)市川工務店 (10m級：R02-4516) 4 工区  
(10m級：R05-1511)

5 工区 待機場所  
(南志見公民館前)

**珠洲市**

**【待機】**

**珠洲市役所**

・(株)佐藤渡辺  
(20m級：R02-4517) 6 工区  
・長坂建設興業(株)  
(10m級：R03-1504) 珠洲里工区

珠洲里工区作業場所  
(輪島市町野町)

**珠洲里工区稼働 19:30  
見込み**

凡例

|        |        |
|--------|--------|
| 通行可能   | 通行可能   |
| 直轄管轄区間 | 国道(補助) |
|        | 主要地方道  |
|        | 一般県道   |
| 県管轄区間  | 主要地方道  |
| ×      | 崩壊箇所   |
| ×      | 亀裂箇所   |

# 令和6年能登半島地震 TEC派遣状況 1月19日

○1月19日は、50人のTEC-FORCE隊員で活動。(延べ940人・日)

## 応急対策班(給水支援) : 石川県

期間: 1月3日(水) ~  
職員: 実人数0人 (延べ19人・日)  
班構成: 名国・浜松  
派遣車両: 散水車(6300L給水装置付き) 2台  
名国: 待機 浜松: 待機

## 応急対策班(照明支援) : 北陸地整

期間: 1月4日(木) ~ 第3陣  
職員: 実人数3人 (延べ43人・日) 第2陣  
班構成: 施工企画課 派遣機械: 照明車5台  
(輪島市、珠洲市で稼働)

## 応急対策班: 石川県 七尾市

期間: 1月5日(金) ~ 1月6日(土)  
職員: 実人数2人 (延べ4人・日)  
班構成: 高山 派遣機械: モバイルトラカン

## 応急対策班(水道支援) : 北陸地整

期間: 1月8日(月) ~ 第2陣派遣中  
職員: 実人数2人 (延べ24人・日)  
班構成: 本局  
活動内容: 北陸地整リ工ソ・名古屋市下水道と打合せ

## 市町道路とりまとめ連絡班

期間: 1月6日(土) ~  
職員: 実人数3人(延べ42人・日) 第3陣  
班構成: 道路班 活動内容: 市町が管理する道路  
(生活道路)の被害状況を把握 内業



## 先遣(総括)班: 北陸地方整備局

期間: 1月1日(月) ~ 第3陣派遣中  
職員: 実人数4人 (延べ76人・日)  
班構成: 先遣班(本局)  
活動内容: 情報収集

## 被災状況調査班: 砂防班 122ヶ所/195ヶ所

期間: 1月2日(火) ~ 第3陣派遣中  
職員: 実人数16人 (延べ316人・日)  
班構成: 河川部③・天上三峰総・富士沼津・新丸  
活動内容: 被災状況調査

## 被災状況調査班: 道路班 273ヶ所/286ヶ所

期間: 1月2日(火) ~ 第3陣派遣中  
職員: 実人数20人 (延べ360人・日)  
班構成: 道路②・愛国②名四②三重②北勢②  
活動内容: 被災状況調査

被災状況調査班 砂防班  
輪島市における現地調査

被災状況調査班 道路班  
珠洲市における現地調査





災害対策本部情報  
令和6年1月19日 17時00分現在  
国土交通省中部地方整備局

## 令和6年能登半島地震 災害対策本部情報(第23報)

※本情報は、速報値のため、今後数値等を修正する可能性があります。

### 1. 1月19日のTEC活動報告【総合対策班】 ※\_\_\_\_下線は新規派遣

#### ①TEC活動（職員50名・のべ944人日、協力業者49名・のべ1016人日）

- 先遣班1班 職員 4名（のべ 76人日）、協力業者 1名（のべ23人日）  
活動場所：新潟市内（北陸地方整備局）
- 砂防班4班 職員16名（のべ316人日）、協力業者 7名（のべ143人日）  
活動報告：輪島市にて現地調査
- 道路班5班 職員20名（のべ360人日）、協力業者 5名（のべ100人日）  
活動報告：珠洲市にて現地調査及び研修センターにて内業実施
- 市町道路支援班1班 職員 3名（のべ42人日）、協力業者 0名（のべ9人日）  
活動報告：石川県青少年総合研修センターにて内業実施
- 建設機械班1班 職員 3名（のべ43人日）協力業者 1名（のべ18人日）  
活動報告：災害対策用機械のオペレーションを実施
- 応急対策班（給水支援）2班 職員 0名（のべ19人日）協力業者 4名（のべ110人日）  
活動報告：（浜松班）協力業者帰還。車両は富山防災センターで待機  
（名国班）協力業者帰還。車両は富山防災センターで待機
- 応急対策班（照明支援）6班 協力業者 18名（のべ349人日）  
活動報告：珠洲市内にて2台稼働、残り3台は能登空港等で待機
- 応急対策班（待機支援車）2班 協力業者 4名（のべ55人日）  
活動報告：能登空港にて待機
- 応急対策班（トイレ支援車）3班 協力業者 6名  
活動報告：派遣（飯田班2班・天上班1班）
- 水道支援班1班 職員 2名（のべ24人日）協力業者 1名（のべ13人日）  
活動報告：七尾市役所にて打合せ（北陸地整・名古屋市上下水道）
- 情報通信班（北陸情通支援）1班 職員 2名（のべ 4人日）  
活動報告：新潟市内（北陸地整整備局）
- モバイルトラカン班 1班 協力業者 2名（のべ32人日）  
活動報告：データ回収を実施

#### ②本局要員（職員18名・のべ482人日）

本部13名（のべ304人日）、建政部 1名（のべ 16人日）、河川部 1名（のべ33人日）、  
道路部 1名（のべ 18人日）、港湾空港部 2名（のべ 49人日）、営繕部 0名（のべ 62人日）

## 2. 1月20日のTEC活動予定【総合対策班】

**明日のTEC活動予定(職員50名・のべ944人日、協力業者45名・のべ1061人日)**

- 先遣班 1班 職員 4名 (のべ 80人日)、協力業者 1名 (のべ24人日)  
活動予定：新潟市内(北陸地方整備局)にて内業予定  
※第4陣を派遣し、**第3陣が帰還予定**
- 砂防班 4班 職員16名 (のべ332人日) 協力業者 7名 (のべ150人日)  
活動予定：輪島市にて現地調査を実施予定
- 道路班 5班 職員20名 (のべ380人日)、協力業者 5名 (のべ105人日)  
活動予定：石川県青少年総合研修センターにて内業予定
- 市町道路支援班 1班 職員 3名 (のべ45人日)、協力業者 0名 (のべ9人日)  
活動予定：石川県青少年総合研修センターにて内業予定
- 建設機械班 1班 職員 3名 (のべ46名) 協力業者 1名 (のべ19人日)  
活動報告：災害対策用機械のオペレーションを実施予定
- 応急対策班 (給水支援) 2班 職員 0名 (のべ19人日) 協力業者 0名 (のべ110人日)  
活動予定：(浜松班) 富山防災センターで待機予定  
(名国班) 富山防災センターで待機予定
- 応急対策班 (照明支援) 6班 協力業者18名 (のべ367人日)  
活動予定：珠洲市内にて2台稼働予定、残り3台は能登空港等で待機予定
- 応急対策班 (待機支援車) 2班 協力業者 4名 (のべ59人日)  
活動予定：能登空港にて待機予定
- 応急対策班 (トイレ支援車) 3班 協力業者 6名 (のべ12人日)  
活動予定：輪島市内 (砂防班帯同) で稼働予定
- 水道支援班 1班 職員 2名 (のべ26人日) 協力業者 1名 (のべ14人日)  
活動予定：七尾市役所にて引継予定  
※第3陣を派遣し、**第2陣が帰還予定**
- 情報通信班 (北陸情通支援) 1班 職員 2名 (のべ 6名)  
活動予定：新潟市内(北陸地方整備局)にて内業予定
- モバイルトラカン班 1班 協力業者 2名 (のべ34人日)  
活動予定：データ回収を実施予定

### 3. 地震概要(気象庁発表)【総合対策班】

①発生日時:令和6年1月1日(月) 16時10分頃

②震源及び規模:石川県能登地方(深さ:16キロ) マグニチュード7.6 最大震度7  
最大震度5弱以上の地震の回数は16回発生。

○各地の震度

・震度5弱 高山市、飛騨市

・震度4 名古屋市、半田市、春日井市、津島市、刈谷市、豊田市、西尾市、知立市、高浜市、日進市、愛西市、清須市、弥富市、みよし市、あま市、東郷町、大治町、蟹江町、飛鳥村、美浜町、桑名市、木曾岬町、袋井市、下呂市、白川村、中津川市、大垣市、瑞穂市、郡上市、海津市、輪之内町、諏訪市、茅野市、木曾町

### 4. 防災体制【総合対策班】

【応援対策本部】

他地整支援 注意体制 1月1日 16時10分 発令

警戒体制 1月1日 23時30分 発令

|          |          |          |          |             |
|----------|----------|----------|----------|-------------|
| 1日: 14名  | 2日: 25名  | 3日: 19名  | 4日: 15名  | 5日: 17名     |
| 6日: 10名  | 7日: 14名  | 8日: 16名  | 9日: 19名  | 10日: 19名    |
| 11日: 16名 | 12日: 19名 | 13日: 9名  | 14日: 18名 | 15日: 22名    |
| 16日: 20名 | 17日: 16名 | 18日: 16名 | 19日: 13名 | (19日 17時時点) |

【応援対策支部】

警戒体制:浜松河川国道、中部技術

注意体制:建政部、河川部、道路部、港湾空港部、新丸山ダム、高山、沼津、富士、豊橋、名国、愛国、名四、三重、木曾下流、北勢、天竜川上流、

### 5. 地方公共団体等への支援・連携状況【総合対策班、建設機械班】

①TEC—FORCE 派遣人数

|          |          |          |          |             |
|----------|----------|----------|----------|-------------|
| 1日: 4名   | 2日: 40名  | 3日: 50名  | 4日: 51名  | 5日: 56名     |
| 6日: 56名  | 7日: 52名  | 8日: 56名  | 9日: 59名  | 10日: 56名    |
| 11日: 51名 | 12日: 54名 | 13日: 52名 | 14日: 52名 | 15日: 51名    |
| 16日: 51名 | 17日: 48名 | 18日: 50名 | 19日: 50名 | (19日 17時時点) |

② TEC—FORCE 派遣状況 健康状態:全員良好(1/19 宿出発時)

【先遣班】:1班(本局4名) 北陸地整にて活動

第1陣 活動期間(R6.01.01~R6.01.08)帰還済

第2陣 活動期間(R6.01.08~R6.01.14)帰還済

第3陣 活動期間(R6.01.14~R6.01.20)

【砂防班】: 4班(河川部 4 名、天上・三峰川 4 名、新丸 4 名、富士・沼津4名)

- R6.01.02 出発(河川部、天上、富士、沼津)
- R6.01.03 出発(多治見)
- R6.01.03 石川県庁・金沢河川国道にて翌日以降の調査箇所について打合せ
- R6.01.04 石川県輪島市内の調査対象箇所 173 のうち、7 箇所を調査
- R6.01.05 金沢河川国道事務所内にて内業実施  
出発(越美)  
※多治見班 1 名発熱(39.2℃)により病院受診予定、全員ホテル待機  
多治見班に代わり、越美班を1/5に派遣、交代
- R6.01.06 石川県輪島市内の調査対象箇所173のうち、45箇所を調査  
帰還(多治見)
- R6.01.07 石川県輪島市内の調査対象箇所173のうち、53箇所を調査
- R6.01.08 石川県輪島市内の調査対象箇所121のうち、69箇所を調査
- R6.01.09 第 2 陣 ( 3 班 ) を派遣し、引き継ぎ後、第 1 陣 ( 3 班 ) は帰還  
輪島市内を調査 ( 1 班 )
- R6.01.10 金沢市内にて内業
- R6.01.11 輪島市内で現地調査 ( 2 班 ) 、内業 ( 2 班 ) 77箇所/121箇所完了
- R6.01.12 輪島市内の調査対象箇所121のうち、80箇所を調査
- R6.01.13 石川青少年総合研修センター(3班)及び石川県庁(1班)にて内業
- R6.01.14 輪島市内の調査対象箇所121のうち、90箇所を調査(3班)。  
石川県庁にて内業 ( 1 班 )
- R6.01.15 石川青少年総合研修センターにて内業 ( 1 班 )  
第 3 陣 ( 3 班 : 河川部、天上・三峰総、新丸 ) が出発し、引継実施
- R6.01.16 輪島市内の調査対象箇所122のうち、99箇所を調査  
※庄内班、現場移動中に車両物損事故
- R6.01.17 輪島市内の調査対象箇所195のうち、102箇所を調査(1班)  
石川青少年総合研修センターにて内業(2班)  
第4陣(1班:富士・沼津)が出発し、引継実施
- R6.01.18 石川青少年総合研修センターにて内業
- R6.01.19 輪島市内の調査対象箇所195のうち、122箇所を調査

【道路班】: 5班(道路部 4 名、愛国 4 名、名四 4 名、三重 4 名、北勢 4 名)

- R6.01.02 出発(道路部、愛国、名四、三重、北勢)
- R6.01.03 石川県庁・中能登土木総合事務所にて翌日以降の調査箇所の打合せ
- R6.01.04 石川県志賀町・羽咋市・宝達志水町・七尾市・かほく市内の調査対象箇所  
39 箇所のうち、31 箇所を調査
- R6.01.05 石川県志賀町・羽咋市・宝達志水町・七尾市・かほく市内の調査対象箇所  
67 箇所のうち、61 箇所を調査
- R6.01.06 道路部、愛国、名四班 中能登総合土木事務所にて打合せ  
三重、北勢班 石川県七尾市(能登島)の調査対象箇所  
67 箇所のうち、67 箇所を調査  
追加調査箇所について北陸地整・七尾市と打合せ
- R6.01.07 石川県七尾市の調査対象箇所 82 箇所のうち、74 箇所を調査

※愛国班 1名発熱(1/6 37.3°C)のため、1/7AMに病院受診（インフルエンザ、コロナともに陰性。）。他の班員はホテルにて内業実施。

- R6.01.08 石川県七尾市の調査対象箇所60箇所のうち、51箇所を調査
- R6.01.09 第2陣（5班）を派遣し、引き継ぎ後、第1陣（5班）は帰還
- R6.01.10 七尾市・金沢市内で内業
- R6.01.11 七尾市内で現地調査 進捗 144箇所/151箇所完了
- R6.01.12 七尾市内で現地調査 進捗 227箇所/227箇所完了
- R6.01.13～14 石川青少年総合研修センターにて内業実施
- R6.01.15 七尾市役所にて手交式を実施  
第3陣(4班：道路部、愛国、名四、三重、北勢)が出発し引継実施
- R6.01.16 珠洲市内の調査対象箇所10のうち、5箇所を調査
- R6.01.17 珠洲市内の調査対象箇所15のうち、9箇所を調査
- R6.01.18 石川青少年総合研修センターにて内業
- R6.01.19 珠洲市内の調査対象箇所18のうち、12箇所を調査

【市町道路支援班】：1班(道路部3名)

- R6.01.06 出発  
金沢河川国道事務所にて市町村道の被害状況確認(R6.01.06～R6.01.07)
- R6.01.08 金沢河川国道事務所にて支援地整(近畿・関東)と現地調査打合せ
- R6.01.09 金沢河川国道事務所にて、本省と打ち合わせ後、内業実施
- R6.01.10～19 石川県青少年総合研修センターにて内業実施

【港湾班】：1班(港湾空港部 2名)

- 第1陣 活動期間(R6.01.03～R6.01.06)帰還済
- 第2陣 活動期間(R6.01.08～R6.01.12)
- R6.01.08 金沢港湾・空港整備事務所に到着後、打合せ
- R6.01.09 港空研と合流し、七尾港（三室、鹿渡島地区）の被害状況調査
- R6.01.10 国土交通省港湾局職員と合流し、宇出津港の被害状況調査を実施
- R6.01.11 滝港の被害状況調査、関東地整との引継を実施
- R6.01.12 帰還済

【電源支援班】：6班（電業協会 15名）

- R6.01.08 金沢市に移動
- R6.01.09 輪島市内の浦上公民館、劔地原子力防護施設、穴水町役場にて電源供給を実施  
派遣者 15名の内、8名帰還
- R6.01.10 輪島市港公民館、浦上公民館、劔地原子力防護施設にて電源供給を実施  
派遣者 7名の内、4名帰還
- R6.01.11 輪島市港公民館、浦上公民館、劔地原子力防護施設にて電源供給を実施  
派遣者 3名
- R6.01.12 輪島市浦上公民館にて電源供給を実施 派遣者 3名
- R6.01.13 関東地整と引き継ぎ実施 派遣者3名、全員帰還済



## 【建築班】: 1 班(営繕部 2 名、建政部 1 名)

- R6.01.09 金沢市に移動
- R6.01.10 珠洲市内で危険度判定 7 箇所実施
- R6.01.11 班員の負傷のため、調査を中止 3 名帰還
- R6.01.12 第 2 陣(営繕部 1 名、建政部 1 名)が金沢市に移動
- R6.01.13 珠洲市内で危険度判定 9 箇所実施
- R6.01.14 能登町内で危険度判定 27 箇所実施
- R6.01.15 能登町内で危険度判定 18 箇所実施 61 箇所/61 箇所完了
- R6.01.16 引継ぎ実施後、帰還済

## 【情報通信班】: 1 班(情報通信課 2 名)

- R6.01.18 出発
- R6.01.19 北陸地整にて活動

## ③ 災害対策車両派遣状況(建設機械班)

## 給水車①(浜松河川国道事務所): 1 台

- R6.01.03 出発、金沢河川国道事務所にて待機
- R6.01.04 かほく市役所にて給水支援
- R6.01.05 能登町へ給水支援のため移動
- R6.01.06 能登町役場にて給水支援
- R6.01.07 翌日の給水支援準備、能登町に向けて24時出発予定
- R6.01.08 能登町内にて給水支援、第2陣と引き継ぎ
- R6.01.09 金沢城北水質管理センターにて補給
- R6.01.10 能登町内で給水支援実施
- R6.01.11 金沢市内にて待機
- R6.01.12~13 能登町内で給水支援実施
- R6.01.14 能登町内で給水支援実施、第3陣と引き継ぎ
- R6.01.15 金沢市内にて給水支援実施
- R6.01.16 金沢市及び能登町内にて給水支援実施
- R6.01.17~18 富山防災センターにて待機
- R6.01.19 協力業者帰還。車両は富山防災センターにて待機

## 給水車②(名古屋国道事務所): 1 台

- R6.01.03 出発、金沢河川国道事務所にて待機
- R6.01.04~05 富山県氷見市内の氷見ふれあいスポーツセンターにて給水支援
- R6.01.06~07 富山県氷見市 道の駅ひみ番屋街周辺にて給水支援
- R6.01.08 富山県氷見市内の比美乃江公園にて給水支援、第2陣と引き継ぎ
- R6.01.09~13 富山県氷見市内の比美乃江公園にて給水支援実施
- R6.01.14 富山県氷見市内の比美乃江公園にて給水支援実施、第3陣と引き継ぎ
- R6.01.15 氷見市比美乃江公園にて給水作業実施
- R6.01.16 氷見市比美乃江公園にて給水作業実施
- R6.01.17 氷見市比美乃江公園にて給水作業実施
- R6.01.18 富山防災センターにて待機

R6.01.19 協力業者帰還。車両は富山防災センターにて待機

照明車①～⑤(中部技術事務所):5台

- R6.01.04 出発、金沢河川国道事務所に到着、珠洲市へ1台派遣
- R6.01.05 珠洲市で道路啓開補助のため、照明支援(1台)
- R6.01.05 能登町で道路啓開補助のため、照明支援(2台)
- R6.01.06 珠洲市(1台)、能登町(2台)で道路警戒補助のため、照明支援
- R6.01.07 珠洲市(1台)、輪島市(1台)で道路警戒補助のため、照明支援
- R6.01.08 輪島市(1台)で道路警戒補助のため、照明支援
- R6.01.09 輪島市、珠洲市、能登町にて各1台が稼働(2台は待機)
- R6.01.10～11 輪島市、珠洲市にて各1台稼働中(能登町の1台は待機)
- R6.01.12 輪島市、珠洲市にて稼働
- R6.01.13 輪島市(2台)、珠洲市(1台)にて稼働  
2台は富山防災センター待機中
- R6.01.14 輪島市(2台)、珠洲市(1台)にて稼働  
2台は富山防災センター待機中
- R6.01.15 珠洲市にて1台稼働  
能登空港、珠洲市役所、富山防災センターで4台待機  
第2陣(新丸、企画部、建政部 3名)帰還済
- R6.01.16 輪島市内にて1台稼働、残り4台は、能登空港等で待機
- R6.01.17 珠洲市内にて1台稼働、残り4台は、能登空港等で待機
- R6.01.18 珠洲市内にて2台稼働予定、残り3台は、能登空港等で待機
- R6.01.19 珠洲市内にて2台稼働予定、残り3台は、能登空港等で待機

無人化施工バックハウ①(中部技術事務所):1台

- R6.01.04 北陸技術事務所に向け出発
- R6.01.04 北陸技術事務所に到着、待機
- R6.01.05 北陸技術事務所到着 積み降ろし、引き渡し完了 中部技術事務所へ帰還

Car-SAT①(本局):1台

- R6.01.05 金沢河川国道事務所に向け出発
- R6.01.05 羽咋市→氷見市→金沢市の国道ルートの映像配信実施
- R6.01.06 穴水町役場→能登町周辺→金沢市の国道ルートの映像配信実施
- R6.01.07 国道249号土砂崩落現場にて映像配信実施
- R6.01.08 今後の調査箇所について打ち合わせ
- R6.01.09 県道6号の工事配信後、輪島市内の映像配信実施
- R6.01.10 県道38号の工事配信実施
- R6.01.11 作業終了のため、帰還

モバイルトラフィックカウンター①(高山):2箇所

- R6.01.05 七尾市へ向け出発  
大津交差点、なかしまロマン峠に計器設置完了
- R6.01.06 現地確認完了 高山国道事務所へ帰還

## R6.01.05～19 協力業者にて情報収集作業を実施

## ④応急復旧資機材、緊急物資の支援状況(総対班)

- ・1/2 TEC先遣隊並びにブルーシート及び土嚢袋の支援要請あり  
 ブルーシート支援 庄内川:280枚、木曾上:120枚、豊橋:530枚、三重:300枚  
 土嚢袋支援 庄内川:9400枚、木曾上:350枚、豊橋:1000枚
- ・1/3 ブルーシート支援 天上:19枚  
 日建連支援(出発式実施)  
 支援内訳 ブルーシート:3795枚、防災シート:92枚、土のう袋:4040枚、保存水(2L×6本):40箱、災害救助用毛布:35枚、バスタオル:48枚、携帯トイレ:500個、カイロ:300個、懐中電灯:33個、軍手:36枚、乾電池:416個  
 港湾空港部支援  
 支援内訳 ブルーシート20枚、簡易トイレキット800回分、アルファ米等の非常食  
 飲料水支援  
 支援内訳 本局:(2L×6本)376箱、三重:(2L×6本)290箱
- ・1/4 給水タンク1,177個を輸送(庄内川の内閣府輸送に便乗)  
 飲料水支援  
 支援内訳 木曾上、多治見、高山、岐国、庄内、名国、愛国、名四、木曾下、北勢の飲料水34,416本/500mlを金沢河川国道事務所に輸送(内閣府輸送飲料水)
- ・1/5 日本埋立浚渫協会中部支部により支援物資(ブルーシート 284枚、土のう袋 2,800枚、携帯用トイレ 90個、ガソリン携行缶 21個、発電機 2台等)を伏木富山港湾事務所へ輸送  
 カラーコーン重り支援(名四国道事務所より各事務所へ集荷後輸送)  
 支援内訳 名四:15個、中部地整:10個、庄内川:75個